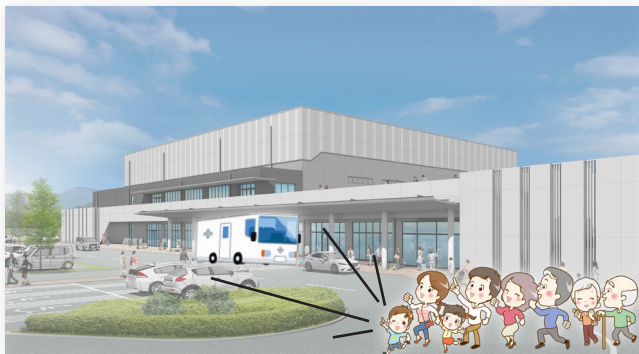


新たな健康づくり、子育て支援の拠点 快適な健診スペースを準備中

建設中の新体育館には、体育館機能のほか健康づくり機能や子育て支援機能などもある新保健センターが併設されます。

現在市内各地で集団健（検）診を実施していますが、来年からは、新保健センターも仲間入りします。検診車ごと入る大きなひさしのおかげで、雨の日も安心して受診できます。また広々としたエントランスや多目的室を利用した健診スペースで快適に健（検）診が受けられます。完成したら、ぜひご利用ください。



●問 = 健康推進課 Tel 23-0323

覚えてみよう！使ってみよう！

手話で話そう！

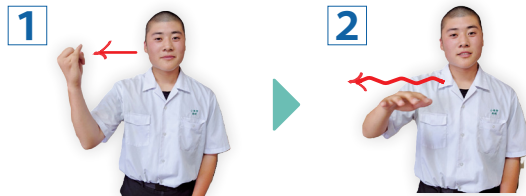
問 = 福祉課 Tel 23-0111

日常会話で使える手話を毎月紹介します。手話を使うろう者の方とコミュニケーションをとってみませんか？

海

モデル：小林中3年 本村 大駕 さん

- 1 立てた右小指を唇に当てて右へ少し動かす。
- 2 手のひらを下に、指を前に向けた右手を右方へ波立たせる。



花火

モデル：小林中3年 森岡 瑠菜 さん

- 1 手の甲を膨らませた両手を付け合わせる。
- 2 上へ上げて左右に開く。



これからはマダニが多くなる季節 マダニ対策を徹底しよう！

★マダニに咬まれないためのポイント★

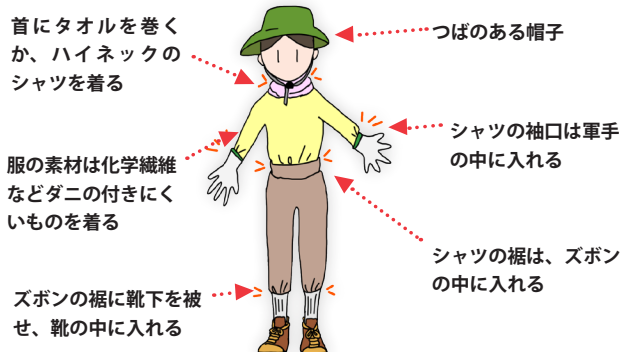
①肌の露出を少なくする

②明るい色の服を着る

服は、マダニを目視で確認しやすい明るい色がオススメです。

③虫除け剤を使用する

DEET（ディート）やイカリジンという成分を含む虫除け剤は、一定の効果があるとされています。



元気の知恵袋

●問 = 健康推進課 Tel 23-0323



県内では、マダニを介して感染する重症熱性血小板減少症候群（SFTS）の報告が全国で最多になっています。この感染症は、マダニに咬まれないようにすることが最も重要な感染予防対策です。マダニは春から秋にかけて多く発生がみられることから野外活動や農作業、レジャーなどの際は十分注意しましょう。また、屋外活動後はシャワー浴や入浴をし、マダニに咬まれていないかを確認しましょう。

➡ マダニに咬まれたら...

マダニに咬まれたら、できるだけ早く医療機関（皮膚科や外科など）を受診し、マダニの除去と適切な処置を受けましょう！無理に自分で引き抜こうとすると、炎症や感染症のリスクが高まります。

▼県ホームページ：「宮崎県：重症熱性血小板減少症候群（SFTS）に関するお知らせ」

